

## 佐賀県教育DX通信

# D X - E さ が

スーパー・ティーチャーによる1人1台端末を活用した授業公開  
会場 佐賀市立西与賀小学校



木田 啓二 教諭

2025.12.12 授業公開

スーパー・ティーチャー

特別支援学級での実践です。2学期に行った行事の様子や感じたことを他学年や保護者に伝えるために、プレゼンテーションソフトを使ってスライドにまとめる活動です。テンプレートを準備することで操作を簡略化することができ、伝えたい内容を言葉で表現することに重きを置くことができるよう工夫されました。また、テンプレートは複数用意されており、自分に合ったものを選択できるようにしたことで、児童たちもスライド作成に集中して取り組むことができ、時間内に何枚ものスライドにまとめることができました。児童の能力を十分に引き出す手立ての取られた大変すばらしい授業でした。



# 第4、5、6学年 国語科

## 単元名：「思い出を紹介しよう」

本時の展開

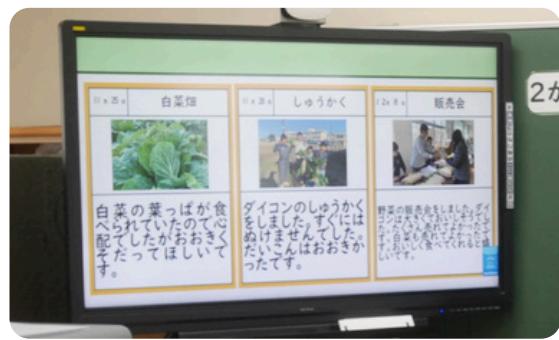
はじめ

1. 2学期の様子を振り返る。

- ・2学期の活動の様子を想起できるように、活動の写真を電子黒板に投影する。



わくわくするような導入



2学期の活動を想起しているところ

2. 本時のめあてを確認する。

写真や文章を用いながら、友達やお家の人に2学期の思い出紹介をしよう。

3. 「思い出紹介」を作成する。

- ・テンプレートを準備する。

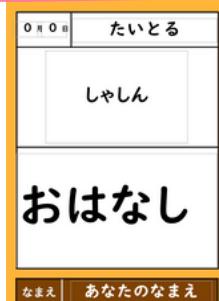


紙に書く選択肢  
も用意



様々な  
テンプレート  
を紹介

様々なテンプレートから、自分に  
合ったものを選択(自己決定)で  
きるように準備されています。



なか



黙々と作業している児童



カードをヒントに作業している児童

入力方法は「ローマ字」「フリック」「50音表」「手書き」「直筆」などから使いやすい  
ものを選択できるようにされています。

難しい児童には「いつ」「どこ  
で」「だれが」「なにを」「どうした」  
「どう思った」が整理しやすいよう  
にカードが準備されています。

まとめ

4. お互いの作品を紹介する。



作品を発表している児童



おはなしづくり形式の作品  
(一部分)



写真日記形式の作品  
(一部分)



新聞形式の作品

5. 本時の振り返りをする。

「SAGA Eコネクト」ではたくさんの事例を紹介しています。

<https://www.saga-high-school.jp/e-connect/>

先生たちの広場

ID : ○○○○

PW: ○○○○

